

目次

特集

企画編集 ● 柏木厚典 + 野出孝一

糖尿病と大血管障害

09 特集にあたって
柏木厚典 + 野出孝一

66 5 高血糖とPWV, AI
富山博史 他

I 成因, 病態

III 治療: 大血管障害予防の血糖管理

10 1 高血糖と血管内皮機能
鳥袋充生 他

71 1 SU薬
小田原雅人 他

16 2 高血糖と血小板機能
副島弘文 他

78 2 インスリン抵抗性改善薬
植木浩二郎

23 3 インスリン抵抗性と血管障害
西尾善彦

83 3 DPP-4阻害薬
加来浩平 他

31 4 高血糖, 酸化ストレスと
血管障害
山田浩之 他

90 4 ナテグリニド, α -GI
河盛隆造

II 診断

100 5 インスリン
田中 逸 他

38 1 高血糖とIMT
松久宗英

109 6 血圧管理
片山茂裕

46 2 高血糖と酸化ストレスマーカー
芳野 原

115 7 脂質管理
横手幸太郎

54 3 高血糖と内皮依存性血管拡張反応
河野宏明 他

58 4 高血糖と炎症マーカー
井上晃男 他

123 セルフトレーニング
—チェックリスト問題と解答—

Diabetes News 速報

- 6 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社が新規 2 型糖尿病治療薬 GLP-1 受容体作動薬ピクトーザ®を国内で初めて発売
- 7 武田薬品工業が 2 型糖尿病治療剤「ネシーナ®錠」、高血圧症治療剤「ユニシア®配合錠」および抗癌剤「ベクティピックス®点滴静注」を日本市場で新発売

連載

134 糖尿病に合併する感染症 企画 永淵正法

第 14 回 カンジダ 読問隆博 他

144 次号特集内容

編集主幹

門脇 孝

東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科教授、
東京大学附属病院副院長

編集委員

羽田 勝計

旭川医科大学 内科学講座病態代謝内科学分野教授

稲垣 暢也

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学教授

荒木 栄一

熊本大学大学院医学薬学研究所 代謝内科学分野教授

谷澤 幸生

山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学教授

渥美 義仁

東京都済生会中央病院副院長

池上 博司

近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科教授

戸邊 一之

富山大学医学部 第一内科教授

植木浩二郎

東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科准教授



月刊糖尿病

別冊

インクレチン

企画編集 稲垣暢也

インクレチンはインスリン分泌を促進する作用を有する消化管ホルモンであり、わが国においてもインクレチン関連薬がいよいよ臨床の現場に登場しようとしている。インクレチン関連薬は、基本的に低血糖を起こさずにインスリン分泌を促進することや、これまでのあらゆる糖尿病治療薬との組み合わせが可能であることをはじめ、多くの利点をあわせもつ 2 型糖尿病治療薬として大いに期待されている。

月刊糖尿病別冊「インクレチン」は、その関心度が高まるインクレチンの概念や歴史をはじめとして、関連薬である GLP-1 受容体作動薬と DPP-4 阻害薬の臨床応用、さらには今後の展望を最新の知見から取りあげる一冊である。

- 1. 序文：稲垣暢也
- 2. インクレチンの歴史と概念：清野裕
- 3. インクレチンの基礎
 - 1) インクレチン分泌の機序：羽田勝計 / 2) インクレチンの膵β細胞におけるインスリン分泌促進機序：清野進 / 3) インクレチンの膵β細胞保護増殖作用：仁木一郎 / 4) インクレチンの膵外作用 [中枢神経系への作用：古家大祐 / 心血管系への影響：柏木厚典 / 肥満について：山田祐一郎 / 骨について：山田千穂] / 5) DPP-4 とは：原田範雄
- 4. インクレチンの臨床への応用
 - 1) インクレチン・ミメティック (臨床データを中心に) [エキセナチド：荒木栄一・リラグルチド：加来浩平] / 2) インクレチン・エンハンサー (臨床データを中心に)：[ビルダグリブチン：岩本安彦 / シタグリブチン：谷澤幸生]
- 5. インクレチン関連薬剤の糖尿病治療における展望
 - 1) 1 型糖尿病治療への可能性：難波光義 / 2) 膵島移植への可能性：豊田健太郎 / 3) 2 型糖尿病治療におけるインクレチン関連薬剤の位置づけ：門脇 孝

A4変型判 全頁カラー印刷

定価：(¥4,800+税)

ISBN978-4-287-82901-1

医学出版

113-0033 東京都文京区本郷二丁目16-12
☎ 03-3813-8722 FAX 03-3818-7888

www.igaku.co.jp